

## 宮津市の教育の現状と課題を踏まえた小中一貫教育の在り方

### 1 質の高い学力の充実・向上

#### (1) 各種学力調査結果から

- ▲ 算数(数学)の課題 … 小4は府学力診断テストで算数が10年連続府正答率を下回っている。
- ▲ ここ2、3年の課題として、低学年(小1、2年)の学力や学習意欲に関する課題が克服されないまま、中学年(小3、4年)を迎えている。…小学校からの課題が継続しており、なかなか回復しない状況が見られる。
- 中学校の英語科での効果的な指導

#### (2) 全国学力・学習状況調査 質問紙調査から

- ・ 「将来の夢や目標」 … 小・中学生とも全国より低い。

#### (2) 「学びに向かう力」の育成 実践事例(栗田小学校)

- ・ 朝の会や生活科の学習の中で、テーマや課題について、自分なりの考えを持たせ、表現する機会をつくることにより、考える力、表現する力、「学びに向かう力」を向上
- ・ 「栗田小スタイル」… 主体的に学ぶ授業づくり

### 2 心身ともに健やかな子どもの育成

#### (1) 不登校、問題事象の状況

- ・ 不登校 … 不登校児童生徒数はここ数年変わらない。  
出現率が高くなっている傾向(中学校)
- ・ 問題事象 … 中学校の件数が減少傾向。

#### (2) 全国学力・学習状況調査 質問紙調査から

- ・ 「いじめはいけない」 … 小・中学生とも全国より高い
- ・ 「学校のきまり(規則)を守る」「人の役に立つ人間になりたい」 … 中学生が高い

### (3) 「中1ギャップ」について

校種間連携に係る生徒意識調査結果（丹後教育局実施）から

- ・「小学校の時に中学校へ入学するのは楽しみでしたか」  
…「楽しみだった」「どちらかという楽しみだった」61.3%【管内：81.4%】
- ・「中学校への進学に不安がありましたか」  
…「あった」「どちらかというあった」67.4%【管内：63.5%】
- ・「現在の中学校生活は、中学校に入学する前に期待していたとおりはですか」  
…「期待どおりだった」「どちらかという期待どおりだった」67.3%  
【管内：78.0%】
- ・中学校に入学する前、楽しみにしていたこと  
①部活動 ②行事 ③新しい学級 ※「新しい友達」は5.1%
- ・中学校に入学する前、不安だったこと  
①テスト（定期テスト） ②先輩との人間関係 ③授業のスピードが速くなる
- ・期待とは違った理由  
①部活動 ②新しい先輩 ③定期テスト ④授業のスピード ⑤先生

※宮津市立中学校（宮津中・栗田中・養老中）の中1生のデータ（7月実施）

## 3 学びの基礎を育てる教育・保育の充実／就学前の教育・保育環境の充実

### ○保幼小連携の現状

#### (1) 中学校区ごとでの連携状況の差

- ・ブロック独自事業、立地条件（隣接した施設）

#### (2) 推進上の課題等

- ア 取組内容・方法等 … 連携に関心はあるが、どのように取り組んだらよいかわからない。
- イ 連携対象 … 複数の就学前施設から小学校へ入学してくるので、連携（交流）する相手 側の保幼施設先が見つからない。（逆の場合も言える）
- ウ 組織体制 … 小学校、保育所、こども園、幼稚園が独自で連携を計画、推進していく現状では、前年度から新たに何かを、という動きになかなかつながらない。

※連携を推進していくためには、市全体での組織の設置が必要